



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



## 研修医日記

作成者：有田 速人（2年次）

ついに研修医2年目になりました。1年目は、あっという間といえばあっという間でしたが、はじめは慣れないことも多く、1日が長く感じることもありました。今は1年目の頃よりは幾分かは医者や振舞い方に慣れてきましたが、慣れた時にこそ惰性で過ごさず、日々研鑽を積まなければ、と思っています。4月1日から新しい研修医の先生も加わって、自分にも後輩ができることになりました。何かを教えたり、伝えたりすることが不得手な自分ですが、少しでもむつ病院に新鮮な風が吹くように、むつ病院の先生方から教えて頂いたことを良い形で伝えていけたら、と考えています。

いま世界中が新型コロナで大変な騒ぎになっています。青森県でも3月の下旬に県内初の感染者が出て、今も爆発的では決してないものの着実に新たな感染者が報告されています。つい先日も新型コロナが芸能界の大御所の命を奪い、日本中が沈痛な空気に包まれているような感覚があります。ウイルスという見えない敵であるからこそ、不用意に人の恐怖を煽り、理性を狂わせるのだと感じています。医療者である以上、正しく必要な情報を収集し、仮に下北の地に新型コロナが上陸しても、慌てずに対応できるだけの知識を身に付けたいと考えています。1日でも早い感染収束を願っております。

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。